



れんげそう

令和5年7月20日
福生第五小学校
学校通信第552号

一学期を振り返って

校長 泉田 巧人

7月は、梅雨が明けていない中、猛暑の日が続いています。始業式、入学式から約3か月半、登校日にして72日間の1学期が本日で無事に終了しました。4月の最初の朝礼で子どもたちに、「目標をもって何事にも挑戦して行ってほしい。」と話をしました。その言葉通り、子どもたちは、日々の学習や行事等において、たくさん「挑戦」してきたと思います。挑戦し、達成できた人、たくさん努力した人、友達と協力した人、様々いると思います。たくさんの笑顔にあふれ、時には悔し涙を流すなどして学校生活を送ってきました。

本日お配りしました通知表は、1学期の子どもたちが挑戦してきた学習や生活の記録です。保護者の皆様方には、通知表の評価の良し悪しではなく、まずは子どもの一学期間の頑張りを認め褒めてあげてください。そして、各教科等については、保護者会の際にお配りした評価規準に照らし合わせ、どんな力がついたのか、またどんな力を今後付けていかなければならないのかをお子さんと振り返り、挑戦することや努力することなどについて話し合う機会にさせていただけたらと思います。

また、「生活の様子」では、①挨拶をする、②友達と仲良くする、③話をしっかり聞く、④学習の準備を忘れずにする、⑤身の回りの整理整頓をする、⑥当番の仕事をする、の6項目が評価されています。これは、将来社会に出るための基礎を、学校の集団生活で身に付けていく内容となっています。生活のスキルについても身に付けるように、御家庭でも確認し言葉掛けをお願いいたします。

さて、明日から、子どもたちが待ちに待っていた夏休みが始まります。御家庭においても、夏休みに地域の図書館に行き一緒に本を選び家族で読書の時間をとる、一緒に料理やおやつを作ってみるなど一緒に過ごす時間を普段より少し多めにとってみてはいかがでしょうか。また、子どもたちにも、掃除、洗濯、皿洗い、お風呂掃除など年齢に見合った家事など何か役割をもたせてみてはいかがでしょうか。新たな経験は、新たな発見や工夫を生み子どもたちの好奇心を刺激します。家庭でも「挑戦できた」を経験できると幸いです。

長い夏休みですが、良い思い出をたくさんつくってたくさん成長してほしいと思います。健康第一で、2学期に全員元気な顔で会えることを楽しみにしています。

